

平成 19 年 2 月 13 日

各 位

会社名 株式会社松屋フーズ
代表者名 代表取締役社長 瓦葺 利夫
(コード番号 9887 東証第 1 部)
お問合せ先 経営管理部長 佐藤 雅敏
(TEL 03 - 3904 - 1121)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成 18 年 10 月 31 日に公表いたしました通期業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 (平成 18 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 3 月 31 日) 通期業績予想数値の修正

(1) 連結予想数値の修正

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	61,900	2,700	960
今回修正予想 (B)	60,550	1,300	1,330
増減額 (B - A)	1,350	1,400	2,290
増減率 (%)	2.2	51.9	-
(ご参考: 前期実績) 平成 18 年 3 月期実績	57,877	3,674	1,315

(2) 個別予想数値の修正

(単位: 百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	60,930	2,600	960
今回修正予想 (B)	59,550	1,580	1,170
増減額 (B - A)	1,380	1,020	2,130
増減率 (%)	2.3	39.2	-
(ご参考: 前期実績) 平成 18 年 3 月期実績	57,693	3,699	1,363

2. 修正理由

- (1) 売上高につきましては、第2四半期において既存店を中心に回復の兆しをみせましたが、第3四半期以降、その基調を維持できず、入客数及び客単価ともに計画を下回って推移いたしているため、前回発表予想を下回る見込みであります。
- (2) 売上原価につきましては、主要メニューの販売促進を目的として、上期より実施いたしております「使用食材の質向上、量目の増量」を継続するとともに、主要食材の仕入価格が高止まりしているため、売上高に対する比率は、計画を上回って推移いたしております。
- (3) 販売費及び一般管理費につきましては、売上計画の未達に対応すべく削減に取り組んでおりますが、パート・アルバイトの平均時給の上昇等の要因もあり、売上高に対する比率は、計画を上回って推移いたしております。
- (4) 上記要因により、経常利益は前回発表予想を下回る見込みであります。
- (5) また、平成19年2月9日付で開示いたしました「特別損失の発生及び繰延税金資産の取崩しに関するお知らせ」の通り、米国現地法人の減損処理及び繰延税金資産の取崩しを実施したほか、国内店舗における業績の低迷を受け、減損対象店舗（減損の兆候が見受けられる店舗）の増加が見込まれます。
- (6) 上記の結果、当期純利益は連結・個別ともに赤字計上の見込みであります。

平成19年3月期の期末配当予想（1株当たり13円、年間合計26円）についての変更はございません。

注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上